

令和 8 年度朝日村上下水道運営審議会 会議録

1 / 5

開催日	令和 8 年 4 月 23 日	時間	18：30～ 19:30	場所	役場 第 1 ・ 第 2 会議室
会 議	朝日村上下水道事業運営審議会				
内 容	上下水道経営戦略の説明、今後の予定事業、料金改定について				
出席者	資料 2 ページのとおり。（欠席：横山 吉美、大久保 正晃）				
1. 開会 司会：小林建設環境課長 これより、朝日村上下水道事業運営審議会を始めます。					
2. あいさつ ・ 小林村長 こんばんは。村の上下水道事業には今、大きな課題がある。ひとつは 4 年間かけて作ってきた大尾沢の浄水場が完成した。今年は停電になった場合に水道を維持するためにジェネレーター設置工事が残っている。その大尾沢浄水場だが、大尾沢にある第 2 水源の水量が減ってきており、今年の冬の渇水期に 1 日、2 日節水をお願いした。浄水場を改修したおかげで、舟ヶ沢の水を今まで以上に活用できて、節水が短期間で終わることができた。気候が変わってきており、秋口から降水が少なく、雪も少なくなってきたことから、今年から西洗馬に井戸を掘る準備をしている。もうひとつは、施設、配管が老朽化をむかえ、耐震性のあるものに随時変えていく必要があり、将来、大きな負担が発生する見込みとなっている。 また、下水道の方は、まだ新しいためすぐに老朽化ということはないが、何十年か先に、今の施設が老朽化を迎えた時には、広域化が必要になると考えている。 そんな中で、皆様とともに課題を共有し、どういう方向付けが良いか議論をしてもらいたい。					
3. 自己紹介 委員、事務局自己紹介					
4. 会長の選出及び職務代理者の互選について 会長：横山 吉美（古見区長）、職務代理者：上條 典泰（JA 松本ハイランド理事）					
5. 諮問 村長より上條 典泰職務代理に諮問					
6. 運営審議会について 事務局より朝日村上下水道事業運営審議会条例について説明					
※村長が別会議出席のため退席。					

7. 協議事項

(1) 上下水道事業経営戦略について

・上條職務代理

事務方から説明をお願いします。

・事務局（上條）

簡易水道事業経営戦略概要版を説明。

経営戦略 15 ページ、16 ページを説明。今後 10 年間投資計画を説明（24 ページ）。

・上條職務代理

上水道について質問はありますか。

・上條職務代理

料金回収率が 100%を上回ることはないんじゃないか。

・事務局（上條）

料金回収率は使用料の回収率（収納率）ではなく、給水に要する費用を水道料金でどの程度賄えているかを示す指標です。100%を下回る場合、いわゆる原価割れの状態となります（資料 10 ページ）。

・清澤委員

漏水量について令和 5 年時点で 73.55%となっているが、令和 6、7 年と膨らんでいるのか把握しているか。漏水が見つければ早急に対応するだろうが、水が漏れていない状態を 100 としたら 26.45%は漏れているという解釈でよいのか。

・事務局（上條）

この冬にも、だれも住んでいないお宅で漏水があった。水道管だけでなく宅内でもある。それが、春になって溶けて発覚した。浄水を作った量に対しての割合で出しているが、前に比べて若干よくなっている。

・清澤委員

誰も住んでいない空き家は、どうやって直すのか。

・事務局（上條）

水道メーターで止めている。また、漏水はわかっているが費用の問題で直せていないお宅もある。

・三村委員

この漏水量は、本管からの漏水もあるのではないのか。

・事務局（上條）

途中まで調査しているが、全部は調査しきれていない。

・三村委員

各家庭からの漏水はメーターで分かるし、量としては微々たるものとおもう。水道事業としては、本管からの漏水調査を優先する必要がある。

・事務局（上條）

管が古い路線から、調査の機械を借りてきて、調査している。

・ 豊田委員

人口が減少していく中で、渇水期には今の太尾沢のみでは不足するという想定で動いているのだと思うが、西洗馬に多額の設備投資が必要なのか。それは村民のためなのか、企業誘致を想定したものなのか。

・ 事務局（上條）

12 月の実績で、住民と企業の割合としては約 35,000 m³のうち、約 6,100 m³が企業である（資料 4 ページ水道使用量の実績）。

・ 小林村長

工場で製品を作るなど大量に使うところは地下水を使う。従業員の福祉的なトイレ等の水だと思う。

・ 事務局（上條）

下水道事業経営戦略概要版を説明。

今後 10 年間の機械設備等の投資計画を説明（24 ページ）。

・ 上條職務代理

下水道について質問があればお願いします。

・ 三村委員

将来的に広域化については検討されているか。下流に繋ぐとその分、料金収入が減ると思うが、そこまでこの経営戦略に反映されているか。

・ 事務局（上條）

管路の更新等は反映されているが、広域化はまだ検討中であり、そこまでは反映されていない。

・ 清澤委員

ピュアラインあさひを見学させてもらったが、汚泥槽が 2 つあって交互に運転しているが、耐震化は両方やるのか。

・ 事務局（上條）

点検等で交互運転することもあり、もしもの備えとして両方実施する計画である。

・ 小林村長

過去の経過として村は 2 重投資していた。農集排とピュアラインと。今後、効率よくしても 100 億円規模の投資は考えられない。広域化を検討しないといけない。

・ 上條職務代理

下水を普及させるときに住民の意見を吸い上げる会議もあって、将来の人口減少に備えて、合併浄化槽の話も出た。都会型の集約的な下水処理から浄化槽への転換も検討する必要があるかもしれない。

・ 豊田委員

地震や土砂崩れなどの災害に備えて、広域化とともに浄化槽も検討してほしい。

・ 三村委員

朝日は施設がすでに完成してしまっているため、浄化槽も整備したら 3 重投資にな

ってしまう。別の集落が山の上など離れた集落ができれば、合併浄化槽も可能であるし、国もその方針を許可してきている。

・上條職務代理

将来、老朽化して今の施設が使えなくなったとき、新しい施設をつくるより浄化槽の投資の方が経済的になるかもしれない。

・豊田委員

合併浄化槽にすらなっていないところがあると聞いた。

・小林村長

朝日は比較的平らなため、よかった。

・上條職務代理

当時は、合併浄化槽は猛反対であった。汲み取りと変わらないんじゃないかというイメージが強かった。

(2) 使用料について

・事務局（上條）

資料3ページから使用料について説明。

資料6ページから今年度の事業予定について説明。

・上條職務代理

使用料について皆さんから質問ありますか。

4ページの資料、上と下が同じだがこれは誤りか。

・事務局（上條）

誤りです。確認して修正し、皆様にお知らせいたします。

・上條職務代理

松本はいきなり20%値上げだけど。

・事務局（上條）

もともとの値段が安かったためだと思う。

・豊田委員

山形村は10 m³だと安くて、20 m³だと高いのは戦略ですか。

・小林村長

山形村は県企業局から水を買っているんで、水を節約するようにこの階段になっているのではないかな。

・三村委員

超過料金の段階別に金額を変えていくのもひとつの手である。経営戦略としては、基本料金を上げて安定した収入を確保するのが理想である。

・豊田委員

10年の経営戦略であるが、その後はやっていけそうかどうかはわかりますか。

・上條職務代理

管路の更新を控えているので、その後も上がるんじゃないか。

・三村委員

管路の更新に備えて上水道事業で基金のようなものはないのか。

・事務局（上條）

企業会計になって、考え方が変わり、積み立てではないが確保しているお金がある。
浄水は、大尾沢の工事で減ってしまった。

・三村委員

今回5%上げて、その次15%上げるよりは、先に10%上げて余力をつくり、その後5%ずつ上げるのも手じゃないか。

・清澤委員

イメージが大事。いきなり15%上がるよりは毎年、均等に上がる方が受け入れられるのではないか。

・小林村長

ご意見ありがとうございます。

・三村委員

社会情勢として物価が上がっていくのは、皆わかっている。以下に説明をして理解いただくかが大事。

・豊田委員

先進的なことだけでなく、浄化槽や広域化も検討していることをしっかり説明していく必要がある。

（3） その他

・事務局（上條）

今後の予定について、審議会は今年度3回を予定しております。

令和9年4月には料金を見直せればと思っております。

皆さんに周知するには9月議会に上げられればと考えております。

あいさつ

上條職務代理

協議の方は、これで閉じたいと思います。ありがとうございました。